

申込年月日 2026 年 ○月 ○日

①分野 (主たるもの1つに○をつけて下さい)	1. サーキュラーエコノミー 2. カーボンニュートラル 3. ネイチャーポジティブ 4. その他 (4 を選択した場合は具体的に記入してください)	②実施主体 (複数者による申請の場合はグループに○をつけて下さい)	1. 企業 (大企業) 2. 企業 (中小企業) 3. 団体 4. 教育機関 5. グループ (複数の企業・団体)
③「活動・教育」の名称 (50 文字以内)	申請する「活動・教育」の内容が 的確かつ具体的に表現された名称 を記入 * 表彰時に紹介するタイトルとして使用いたします。		
④申込者 (単独の企業等で申し込む場合には、申込者 1 のみ記載してください。申込みが 3 者を超える場合は、別紙により 4 者目から記載してください。)			
1	住所 〒123-4567 愛知県○○市○○町○○	・業種：製造業 ・創立年月日：19○○年○月○日 ・資本金：3,000 万円 ・従業員数：30 人 ・事業内容：○○○の製造	
	(ふりがな) 企業・団体・教育機関名 ○○○かぶしがいいしゃ ○○○株式会社		
	(ふりがな) 代表者の役職・氏名 だいひょうとりしまりやく ○○ ○○ 代表取締役 ○○ ○○		
2	住所 〒34-5678 名古屋市○○区○○町○○	・業種：NPO 法人 ・創立年月日：19○○年○月○日 ・資本金：一円 ・従業員数：20 人 ・事業内容：○○○の活動	
	(ふりがな) 企業・団体・教育機関名 とくていひえいりかつどうほうじん ○○○○のかい 特定非営利活動法人 ○○○○の会		
	(ふりがな) 代表者の役職・氏名 だいひょう ○○ ○○ 代表 ○○ ○○		
3	住所 〒	・業種： ・創立年月日： 年 月 日 ・資本金： 円 ・従業員数： 人 ・事業内容：	
	(ふりがな) 企業・団体・教育機関名		
	(ふりがな) 代表者の役職・氏名		

申込者が 3 者を超える場合、4 者目からは、「応募申込書 ④申込者 (別紙)」を使用し、記載してください。

企業・団体・教育機関の組織・事業の概要が記載された資料 (パンフレットなど) を別途添付してください。

複数の企業・団体・教育機関等での申込の場合は、全ての申込者について、上記の資料を添付してください。

⑤窓口となる代表の担当者	企業・団体・教育機関名	○○○株式会社
	部署名	○○○○部
	(ふりがな) 担当者氏名	あいち たろう 愛知 太郎
	住所	〒123-4567 愛知県○○市○○町○○
	電話番号	×××-123-4567
	社用携帯番号	×××-123-4589
	E-mail アドレス	123@○○○.co.jp

⑥本事業の背景・課題等

○本事業の背景と課題

どのような背景により課題を設定したか。

○課題解決に向けた具体的な取組内容及び実施体制等

どのような「活動・教育」が実施されて課題が解決されたのか。

○取組の成果とその展開状況

サーキュラーエコノミーやカーボンニュートラル及びネイチャーポジティブ等にどのように貢献するのか。

地域や社会にどのような影響があるのか。

なお、審査項目「先駆性・独創性」「連携・協働性」「継続性」「社会性・波及性」については、次項目以降に詳細を記入していただくため、ここではおおまかな内容としてください。

※ 当該「活動・教育」の写真、イメージ図等を添付してください。

パンフレットなど参考となる資料がありましたら添付してください。

⑦先駆性・独創性（既存の活動・教育と比較した先進性、優越性、独自性）

当該「活動・教育」について、下記の選考ポイントを参考にわかりやすく記入してください。

《選考のポイント》

- ・他の類似する取組と比較して、どのような先駆性、新規性があるか
- ・他にはないユニークさ、独自の創意工夫などの独創性があるか。

⑧連携・協働性（多様な主体との連携・地域への広がり）

当該「活動・教育」の多様な主体との連携や協働体制の構築について、下記の選考ポイントを参考に記入してください。

また、その実現にあたり、どのような取組を行っているかを記入してください。

《選考のポイント》

- ・学識者、地域事業者、地域住民、行政、教育機関、学生等、どれだけ多くの人々が当該取組に携わっている（携わる可能性がある）か。
- ・イベントやフィールドワーク等を開催する場合、どれくらいの参加者がいるか。
- ・上記の繋がりを実現するために、応募者がどのように独自の強みを活かし、役割を担ってきたか。

⑨継続性

当該「活動・教育」について、下記の選考のポイントを参考に記入してください。

これまでに評価実績（業界団体からの表彰など）がある場合は、それについても記入してください。

・受賞歴：〇〇財団「〇〇賞」（〇〇年）

《選考のポイント》

- ・当該取組がどれだけ継続しているか（継続する可能性があるか）。
- ・今後の活動目標は明確か、またそれを達成するための活動体制・組織は明確か。
- ・今後の継続に向けて、必要に応じて取組のブラッシュアップなど工夫がされているか（見込みがあるか）。

⑩社会性・波及性（新しい生産スタイルや生活スタイルの構築に向けたもので、その分野にとらわれない産業界・社会全体への影響力、社会的インパクト・話題性があるもの）

当該「活動・教育」の社会的インパクト・話題性について、下記の選考ポイントを参考に記入してください。

《選考のポイント》

- ・当該取組がモデルとなり、横展開されていく可能性はあるか。
- ・どのように環境意識や環境行動の変容につながったか（つながる可能性があるか）。
- ・SDGsの達成やwell-beingの向上など社会的な取組目標への貢献度はどうか。

⑪【過去の受賞実績】

・貴社（団体）の愛知環境賞の受賞実績

☐ 有 ☐ 無 （どちらか一方にチェック（☒）してください。）

（「有」の場合は、受賞年・賞の種類・受賞タイトル：

（例：2022 愛知環境賞、優秀賞、〇〇を実現する△△技術の開発）

役員等一覧表

企業・団体・教育機関名：〇〇〇株式会社

※ 複数者による申請の場合は申込者ごとに作成してください。

役 員 （2026 年 〇月 〇日現在）

番号	氏名 (ｶﾅ)	氏名	生年月日				性別 M ・ F	法人名	法人住所	役職
			元号	年	月	日				
1	ｶﾝｷｮｳ ﾀﾛｳ	環境 太郎	S	30	01	05	M	〇〇〇株式会社	〇〇	代 表 取 締 役 社 長
2	ｼﾞｭﾝｶﾝ ﾖｼﾛ	循環 次郎	S	35	10	08	M	〇〇〇株式会社	〇〇	社 外 取 締 役
3	ｱｲﾁ ﾊﾅｺ	愛知 花子	H	02	05	10	F	〇〇〇株式会社	〇〇	監査役

記載上の注意

- ① 法人にあってはすべての役員（非常勤、社外取締役、監査役も含む）及び支配人並びに営業所の代表者、その他の団体にあっては法人の役員等と同様の責任を有する代表者及び理事等を記載すること。
- ② 社外の役員を記入する場合は、法人名には社外の法人名を記入してください。
- ③ 氏名(ｶﾅ)・氏名は、姓と名の間を一字空ける（全角スペース）こと。
- ④ 生年月日の元号は、明治はM、大正はT、昭和はS、平成はHとすること。
- ⑤ 生年月日の年月日は、半角数字で2ケタになるように記載すること。（昭和40年1月1日生まれた場合は、40、01、01）
- ⑥ 性別は、男性はM、女性はFと記載すること。
- ⑦ 行が足りないときは、行を増やして記載すること。
- ⑧ 応募申込者が市町村（公立学校等も含む）の場合は記載不要。